

令和４年度 日本遺産推進事業の進捗について

◇地域文化財総合活用推進事業【文化芸術振興費補助金(国庫補助事業 補助率 100%)】

１．人材育成事業（予算 １,０２９ 千円）

日本遺産ガイド養成講座【11月～1月】

文化財関連施設等（八王子城跡、滝山城跡、郷土資料館、高尾山）で活動するボランティアガイド 30 名に対する講座を実施した（全 3 回）。（令和 3 年度からの継続事業）

第 1 回	日 時	11 月 29 日（火） 9：00～16：00
	内 容	滝山城跡及び周辺での実地研修
	講 師	歴史古道研究家、総務省地域力創造アドバイザー 宮田 太郎 氏
		伝統工芸士 澤井 伸 氏 長田養蚕 長田 誠一 氏
第 2 回	日 時	12 月 15 日（木） 9：00～16：00
	内 容	① ガイドのノウハウについて（座学）
		② 高尾山薬王院での実地研修
	講 師	① ㈱旅行綜研 齋藤 洋美 氏
		② 高尾山薬王院 法務部長 上村 公昭 氏
第 3 回	日 時	1 月 19 日（木） 13：00～16：00
	内 容	八王子城跡及びその周辺の実地研修
	講 師	歴史古道研究家、総務省地域力創造アドバイザー 宮田 太郎 氏
		八王子市教育委員会 文化財課 学芸員 村山 修



ガイド養成講座（実地研修）のようす

２．普及啓発事業（予算 12,650 千円）

（１） 日本遺産PR部【５月～２月】

日本の歴史と文化を伝える企画演出及び小道具の開発等を行うグループ「武者所」と連携した普及啓発事業。市内外のイベントにおいて“日本遺産PR部”として、日本遺産の魅力を発信する活動を行った。（令和２年度からの継続事業。令和２・３年度は人材育成事業として、日本遺産PR部の今後の取組に関する意識向上を図りながら活動した。）



「日本遺産フェスティバル in 関門」でのPR活動



「いちよう祭り」でのPR活動

（２） 桑都・八王子の花街の魅力向上【５月～３月】

日本遺産の構成文化財である「八王子芸妓」による活動展示を通して、八王子の花街の魅力を向上させるとともに、日本遺産の魅力について普及啓発するイベント「桑都花街物語」を開催している。（令和２年度からの継続事業）

「桑都花街物語」開催状況と今年度末までの予定

活 動 日	活 動 場 所	出 演 芸 妓	備 考
５月 28 日	まちなか休憩所	あやめ、若葉、小太郎	
７月 30 日	まちなか休憩所	新型コロナウイルス感染症 第 7 波の影響により中止	
９月 24 日	まちなか休憩所	めぐみ、ふく弥、すずめ	
11月 20 日	陵南公園	いちよう祭り屋外ステージでの実演披露、雨天のため中止	
11月 26 日	桑都テラス	竹千代、あやめ、若葉 ほか 6 名	
１月 28 日	桑都テラス	若葉、成華、まゆ乃	
１月 29 日	たま未来メッセ	あやめ、若葉、成華、ふく弥、てる葉	千百年を紡ぐ 八王子織物展
２月 11 日	はちはく	めぐみ、成華、葉月（予定）	「日本遺産の日」関連イベント
３月 25 日	桑都テラス	小太郎、葉月、てる葉（予定）	



「桑都花街物語」（桑都テラス）のようす

(3) 八王子「桑都物語」日本遺産ウォーク（(株)歴史シアター・ジャパン）

歴史古道研究家の案内により、日本遺産の魅力を再発見する普及啓発イベント。桑都・八王子に残る古街道と日本遺産のつながりについて参加者に体感してもらえた。

第１回	11月5日（土）
	「桑都」「織物の町」の歴史を探ろう ～ひよどり山越えの鎌倉道と日光道・展望の丘を歩く～
	参加者 28名（応募者 56名、抽選）
第２回	11月27日（日）
	「霊気満山 高尾山」山麓に桑都・八王子の歴史探訪 ～八王子館（たて）地区・湯殿川沿いの伝説と歴史を歩く～
	参加者 22名（応募者 59名、抽選）
第３回	1月15日（日） フットパス※手法を採用
	八王子城下に積み重なる桑都・八王子の歴史を探る 「鎌倉武士・畠山重忠や横山党が馬駆けた？鎌倉街道山ノ道を探る ～元八王子の梶原氏伝説・刀鍛冶の里～
	参加者 17名 コース近隣の住民に限定し参加者を募った。

フットパス※ 住み慣れた地元の魅力を家族や友人と一緒に“再発見”するウォーキングイベント



ウォークイベントのようす

(4) いちよう祭り普及啓発業務（いちよう祭り祭典委員会）

日本遺産構成文化財等の活動の場の提供やプロモーショングッズの制作など、さまざまな手法により、いちよう祭りの来場者に向けて日本遺産の普及啓発を行った。



「いちよう祭り」における日本遺産 PR

(5) 日本遺産イベント（駒木野庭園アーツ（代表団体 たなべ物産（株））

令和5年11月の「日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子」の開催に向けて、「日本遺産フェスティバル」の普及啓発と、産学官連携や日本遺産認定地域間の広域連携の取組による「日本遺産」の魅力向上を図る。

「人と地域の交流×桑都物語」イベント

■テキスタイル産地ネットワーク展

日本各地の織物（テキスタイル）産地の取組や成果を紹介するパネル展を開催

日時 1月28日（土）～2月12日（日） 9:00～15:30

会場 高尾駒木野庭園

■交流市

日本遺産認定地域の物産の販売やワークショップを開催

日時 2月18日（土）・19日（日） 10:00～15:30

会場 高尾駒木野庭園、タカオネ など

(6) 構成文化財保持者による実演

市内のイベントにおいて、八王子車人形や木遣の活動展示を行い、日本遺産認定ストーリーや、日本遺産構成文化財の伝統芸の普及啓発を図る。

【木遣（八王子消防記念会）】

10月22日（土） 「わくわくフェア（主催：八王子商工会議所）」

【八王子車人形】

11月20日（日） 「いちょう祭り（主催：いちょう祭り祭典委員会）」

1月28日（土） 「千百年を紡ぐ 八王子織物展（主催：八王子織物工業組合）」



「わくわくフェア」木遣実演披露

(7) サイクリングマップを活用した日本遺産普及啓発事業

Cerchio（チェルキオ） 代表 磯崎正則

令和3年度に作成し、委託者が管理運営するウェブサイトで公開しているサイクリングマップを活用し、マップに掲載しているコースやその周辺でサイクリングを通じた日本遺産のプロモーションを展開する。また、その記録をプロモーションに活用する

3. 調査研究事業（予算 3,278 千円）

(1) 日本遺産活用に向けたマーケティング調査【9月～2月】（京王観光（株））

令和2年度に実施した「日本遺産「桑都物語 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」の活用に向けたマーケティング調査」の結果との比較により、市民や来街者等のイメージの変容を把握し、その分析結果を基礎資料として、次年度以降に認定ストーリーと構成文化財の一層の活用促進につなげる。

(2) 「桑都の音」に関する調査研究【6月～2月】（永井 朋生）

日本遺産認定ストーリーや構成文化財の周辺環境である「桑都・八王子の“音”」に着目し、「五感で親しむ桑都の魅力」を探る調査研究を実施する。

◇観光拠点整備事業【文化資源活用事業費補助金(国庫補助事業 補助率 65%)】

1. 活用整備事業(予算 4,990 千円)

「日本遺産」案内看板等製作・設置【10月～2月】(株ウラベ工芸)

日本遺産認定ストーリーや構成文化財を紹介する説明看板等を製作し、設置する。

令和4年度は、構成文化財「八王子神社」「八王子の獅子舞」などの説明看板を設置している。

(令和2年度からの継続事業)



八王子神社



八王子の獅子舞（小津の獅子舞）

2. 情報コンテンツ作成事業(予算 18,165 千円)

(1) ウェブサイトの多言語化 (ライジングサンコーポレーション(株))

既存のウェブサイトを活用し、英語版のウェブサイトを構築する。

(2) プロモーション資材デザイン (有)シーズ ※印刷等事業者は資材毎記載

情報発信のためのPR資材等をデザインし、イベント等で活用した。

- ・「多摩織工芸館」リーフレット (印刷：(株)西光美術)

八王子繊維貿易館3階に開設した「多摩織工芸館」の案内リーフレット

- ・イベント配布用PR資材 (印刷：(株)パットンファイヴ)

手提げ付きクフリアファイル、桑食品包装紙、「日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子」開催告知カード及びポスター

- ・野村證券八王子支店ディスプレイデザイン (製作・施工：(有)シーズ)

告知用大型パネル、ストーリーイメージポスター、解説パネル

※東京電力地上機表示の切替を活用し、連動したPRを実施予定 (令和5年7月ごろ)。

◇協議会自主事業等(予算 4,000 千円)

(1) 「日本遺産フェスティバル in 関門（下関市・北九州市）」への参加

日本遺産PRブース

日本遺産認定団体として、PRブースへ出展

日程 10月29日（土）・30日（日）

会場 海峡メッセ下関

(2) 「日本遺産の日関連イベント（主催：文化庁）」への参加

■日本遺産PRブース

日本遺産認定団体として、PRブースへ出展

日程 2月11日（土）～13日（月）

会場 有楽町駅前広場

■日本遺産の日記念シンポジウム

日程 2月13日（月）

会場 大手町三井ホール

(3) プロジェクト・コーディネーター

((株)ランドスケープ・プラス 代表取締役 早武 淳 氏)

日本遺産推進事業、関係者との連携・連動についてのコーディネートを委託

(令和2年度からの継続事業)

(4) 日本遺産PRキャラバン隊（京王観光（株））

日本遺産サミットにおける出展ブースでの来場者への日本遺産ストーリーの説明やPRグッズの販売などを行う要員の派遣

(5) 日本遺産フェスティバル・イベント支援業務（(株)JTB）

令和5年度「日本遺産フェスティバル」の開催に向け、本年度からイベントの企画や各種調整を進めるとともに、これまでに開催された日本遺産サミットの準備状況も調査、整理する。

(6) 公共交通機関を活用した日本遺産体験周遊ツーリズム事業（(社団)日本観光振興協会）

(7) その他

- ・HPやSNS等による情報発信
- ・市内ホテルにおけるPRコーナー設置、設置済みラックのメンテナンス等
- ・日本遺産PRグッズの制作
- ・はちはく展示用経費